

① 病院における情報セキュリティ関連のリスク

【医療情報＝個人情報】

医療機関で取り扱われる個人情報、患者の過去の病歴、現在の症状、生活習慣の他、本人にさえ告知されていない情報や遺伝子情報など、極めてプライバシー度の高い機微な情報が多く存在する。

【蓄積する重要情報＝リスクの増大】

医師法により義務付けられている「カルテの5年間保存」や検査データの外部委託やレセプトの作成など、一つのカルテに対して複数のコピーが作成されている。



医療情報システムの安全管理に関するガイドライン(厚生労働省)

最低限のガイドライン

盗難、置き忘れ等に対応する措置として、情報に対して暗号化したりアクセスパスワードを設定する等、容易に第三者に内容を読み取られないようにすること。

推奨のガイドライン

情報格納用の可搬媒体や情報機器は全て登録し、登録されていない機器による情報の持ち出しを禁止すること。情報機器のログインや情報へのアクセス時には複数の認証要素を組み合わせる用いること。

情報セキュリティ対策が必須

② お勧めの情報セキュリティ対策

- ✓ **まずは誰がどのPCを使用しているか、IT資産の現状把握**
病院内の様々な情報を取り扱うPCやサーバ、その他IT機器類の使用状況・契約状況等の情報を収集し、セキュリティ対策の準備を実施。
- ✓ **紛失・盗難・置き忘れに備えて情報を暗号化**
ノートパソコンやUSBメモリ、CDなど、病院外にデータの持ち出しできるものを暗号化することにより、万一、紛失・盗難にあった場合も第三者にデータを読み取られない対策を実施。
- ✓ **データの持ち出しをコントロール**
使用を許可しているUSBメモリだけにデータ持ち出しを許可したり、自宅など病院外にデータを持ち出す場合、病院外の端末にデータを残さない対策を実現。

③ 病院における情報セキュリティ対策 概念図



ベースの対策

IT資産管理

院内に存在するパソコン、サーバ、プリンタ、USBメモリ等のあらゆる情報を一元管理、不足しているパッチやアプリをリモートで配信し、情報セキュリティ対策実施の準備を整える

Hitachi IT Operations Director

推奨のガイドライン

持ち出しコントロール

管理者が登録したUSBメモリのみデータの書き出しが可能。未登録USBメモリ(私物など)への書き出しは禁止することにより、データ持ち出しをコントロール

情報漏洩対策ツール

推奨のガイドライン

認証強化

電子カルテシステムなど、個人情報にアクセスする端末は、本人しか持ち得ない指静脈認証にて不正アクセスを防止

情報漏洩対策ツール

ベースの対策

ユーザ操作コントロール

ウイルス感染や情報漏えいの原因となるファイル共有ソフトなどの不正ソフトの起動抑止、さらに万が一事故が発生した場合に備え操作ログの取得を実施

Hitachi IT Operations Director

最低限のガイドライン

暗号化

簡単に持ち運び可能なノートパソコン、USBメモリ等のデータは暗号化することにより、万一の紛失・盗難、置き忘れ対策を実施

情報漏洩対策ツール

+αの対策

二次流出防止

症例研究や論文作成のために院外へ持ち出したデータは、USBメモリ内での参照/編集/保存は可能にしつつ、院外パソコンへのコピー/保存を抑止

情報漏洩対策ツール

そもそもPC上にデータを残さず、且つアプリケーションもサーバ側で一元管理することで、セキュリティ/管理負荷の両面をカバーする **デスクトップ環境の仮想化ソリューション** も提供可能です。併せてご検討下さい。

アシスト 文教向けソリューションマップ

※製品内容は、予告なく変更される場合があります。
※記載されている会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。
HSK0222A

校内PCセキュリティ対策ソリューション

簡単パソコン管理ツール

Hitachi IT Operations Director

現状

- 校内パソコンのセキュリティ対策状況が把握できていない。
- 校内のパソコンの利用状況を把握できていない。
- 学生や職員が勝手にソフトウェアをインストールしている。

ウイルス感染

コスト増大

ライセンス違反

情報漏洩

Hitachi IT Operations Director が校内パソコンの中身を丸裸にします

- 導入ソフトウェア、OSパッチ適用状況、セキュリティ設定状況を自動収集します
- パソコンの利用状況、利用頻度を管理することで、余剰物件を洗い出します
- 新しい教育用アプリケーションやパッチを一斉にリモート配信します

▼安心の価格設定

- お求めやすい価格設定
- エージェント数500台以下なら
保守費が年間¥180,000!

▼簡単操作・即運用

- インストールもセットアップも簡単
- 操作性の高いGUIですぐに運用を開始可能

情報漏洩対策ツール

現状

- 校内には「学生名簿」「成績原簿」「答案」など多岐に渡る個人情報が存在。
- 先生は多忙なため、個人情報を持ち帰り、自宅で仕事をする人も。
- 外部媒体(USBメモリ)は小型化し、持ち運び時の紛失件数が大幅増。

個人情報漏洩の
リスクが高い!!

先生のための持ち出し安心パック

データ書き出し時の自動暗号化機能を持ったUSBメモリと私物USBメモリの使用を制御するソフトが1セットになったお得なパック価格で提供

挿すだけ簡単

持ち出し時は
自動暗号

PCにデータを
残さない

秘文USBメモリ
しか使わせない



セキュアなデスクトップ環境に
早変わり

ID管理&シングルサインオンソリューション



管理者の悩み...

- 新生生のID登録や卒業生のID削除が大変
- 休み明けにパスワード忘れが多く、対応が大変
- 定期的にパスワードを変更させたい
- Webシステムに誰でも簡単にアクセスできてしまう



学生の悩み...

- IDやパスワードがいっぱいあって、覚えられない
- 複数のシステムに何度もログインしなければならない
- パスワード再発行手続きに時間が掛かる

実績豊富な
アクセス制御・SSO製品

×

アシスト
ノウハウ

×

シンプル・リーズナブルな
ID管理製品

低価格・短期間での構築が可能なID管理&シングルサインオンソリューション

学生ID管理ソリューション

校内デスクトップ仮想化ソリューション

- アシストでは、セキュアで実用度の高いデスクトップ仮想化環境を短期間で導入可能です。
- 長年培ったアシストの仮想化ノウハウをフルに生かし、ベストな仮想化環境の導入をご支援します。

◆教室内の教育用PC管理環境例



- 教室内のPCは、ネットワーク上のサーバに管理された共通のOSテンプレートからBootします。
- PCの再起動により、常に初期状態を復旧可能なため、毎日(または毎時間)初期化が必要な教育用PCなどに最適です。

校内デスクトップPC仮想化ソリューション

アクセス制御／管理

キーワード	機能概要
<ul style="list-style-type: none">・特権ユーザ管理・アクセス制御・なりすまし・監査対応ログ	<ul style="list-style-type: none">・特権ユーザに対するアクセスを制御。・サーバ上のファイル等のリソースアクセスを制御。・サーバに対するリモートアクセスを制御。・OSアカウントの一括管理(作成、更新、削除)。・アクセスログ(監査対応ログ)取得。

統合ログ管理

キーワード	機能概要
<ul style="list-style-type: none">・複数システムの多様なログの一元化・集約したログの定期レポート化・ログ肥大によるディスク容量圧迫	<ul style="list-style-type: none">・各システムに蓄積されているログをリアルタイムに収集。・大量のログから、必要とする情報を定型(非定期)レポート化。・独自圧縮機能により長期間のログの保管を可能にする。

自動マニュアル作成

キーワード	機能概要
<ul style="list-style-type: none">・マニュアル作成に時間がかかりすぎる・システムのユーザ教育に多大な時間、コストがかかる	システムを操作するだけでその操作手順を記録し、様々な形式の操作マニュアルや業務の引き継ぎ資料を自動で作成。 また、IT操作教育手法で効果が高いとされるシミュレーション教材も簡単に作成。

エージェントレスシステム監視

キーワード	機能概要
<ul style="list-style-type: none">・監視対象サーバへのモジュール導入不要・サーバ死活／OS性能監視・ログ監視・ミドルウェア、データベース監視・プロトコル監視	対象サーバにソフトウェアをインストールすることなく、インフラストラクチャ全体の可用性とパフォーマンスをWebブラウザから一元的に監視。 死活監視からアプリケーション監視まで幅広い監視項目を網羅。